

YOKOSHIN NEWS

平成 28 年 6 月 29 日
横 浜 信 用 金 庫

《よこしん》景気動向調査結果について

—平成 28 年 4～6 月期実績、7～9 月期予想—

横浜信用金庫(理事長 大前 茂)では、定例(四半期)の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

【業況判断DI】

**(全業種総合)業況判断が悪化し平成 25 年 4-6 月期以来のマイナスへ、
来期は改善しプラスとなる見込み**

- 今期(平成28年4～6月期)の全業種総合業況判断DIは、前期比2.0ポイント低下の-0.7と、平成25年4-6月期以来のマイナスとなった。来期は、今期比2.8ポイント上昇の2.1と改善しプラスを見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断DIは、前期比1.2ポイント低下の-2.0となった。来期は、今期比4.8ポイント上昇の2.8を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断DIは、前期比2.4ポイント低下の0.0となった。建設業が前期比9.3ポイント低下の15.5、不動産業は同7.4ポイント低下の0.0となった。

【特別調査】「中小企業における事業上の情報収集・発信について」

- インターネットを利用している企業 78.1%(自社ホームページ開設済 42.1%)
- ソーシャルメディアを「利用している」(13.6%)、「利用していない」(86.4%)
- 情報収集に活用する媒体等は「新聞・雑誌」(47.7%)、「販売・仕入先」(47.5%)
- 取引推進上の情報発信媒体「特にない」(33.6%)が最多回答
- 情報発信に期待する効果「新規顧客の獲得」(58.9%)
「期待する効果は実現している」(『期待以上に実現』、『おおむね実現』の合計) (26.8%)

<調査概要>

調査対象:当金庫取引先(法人・個人事業者)774 先 有効回答数:757 先
調査方法:各営業店職員による聞き取り調査 調査時期:平成 28 年 6 月上旬

※ その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒景気動向調査」をご覧ください。



横浜信用金庫